

平成20年10月2日

厚生労働大臣

殿

開設者名 国立大学法人

信州大学長 小宮山

## 信州大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成19年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	46人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)

## 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	449人	13人	452.8人	看護業務補助	7人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	13人	0人	13.0人	理学療法士	10人	蘇生検査技師	52人
薬剤師	35人	0人	0.0人	作業療法士	7人	衛生検査技師	2人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	5人	その他	0人
助産師	27人	3人	28.7人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	549人	9人	554.2人	臨床工学技士	6人	医療社会事業従事者	9人
准看護師	5人	1人	5.8人	栄養士	0人	その他の技術員	13人
歯科衛生士	3人	0人	3.0人	歯科技工士	2人	事務職員	124人
管理栄養士	6人	0人	6.0人	診療放射線技師	31人	その他の職員	24人

(注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

## 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

## 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	586人	7人	593人
1日当たり平均外来患者数	1,353人	42人	1,395人
1日当たり平均調剤数			847剤

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
インプラント義歯	有・無	11人
顎顔面補綴	有・無	1人
顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術	有・無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
CTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
腹腔鏡下肝部分切除術	有・無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療	有・無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
成長障害のDNA診断	有・無	人
門脈圧亢進症に対する經頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	3人
ミコントリア病のDNA診断	有・無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	人
神経変性疾患のDNA診断	有・無	2人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	人
重粒子線治療	有・無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
31燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
神経芽腫のRNA診断	有・無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・無	人
脇腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術	有・無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
活性化リンパ球移入療法	有・無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術	有・無	人
ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・韌帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人
膀胱水圧拡張術	有・無	0人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	有・無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術	有・無	人
腹腔鏡下直腸固定術	有・無	人
骨移動術による関節温存型再建	有・無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍)	有・無	人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	有・無	人
先天性難聴の遺伝子診断	有・無	0人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断	有・無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
腹腔鏡下子宫体がん根治手術	有・無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	0人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	73人
カフェイン併用化学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い患者数	疾 患 名	取扱い患者数
・ベーチェット病	56人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	13人
・多発性硬化症	40人	・ウェグナー肉芽腫症	3人
・重症筋無力症	65人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	38人
・全身性エリテマトーデス	181人	・多系統萎縮症	7人
・スモン	3人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人
・再生不良性貧血	43人	・膿胷性乾癥	3人
・サルコイドーシス	97人	・広範脊柱管狭窄症	11人
・筋萎縮性側索硬化症	20人	・原発性胆汁性肝硬変	45人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	122人	・重症急性脾炎	5人
・特発性血小板減少性紫斑病	22人	・特発性大腿骨頭壞死症	65人
・結節性動脈周囲炎	24人	・混合性結合組織病	28人
・潰瘍性大腸炎	89人	・原発性免疫不全症候群	14人
・大動脈炎症候群	14人	・特発性間質性肺炎	14人
・ビュルガー病	20人	・網膜色素変性症	21人
・天疱瘡	13人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	54人	・原発性肺高血圧症	6人
・クローン病	71人	・神経線維腫症	11人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	9人	・亜急性硬化性全脳炎	人
・悪性関節リウマチ	13人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	7人
・パーキンソン病関連疾患	96人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	5人
・アミロイドーシス	93人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	2人
・後縦靭帯骨化症	40人	・副腎白質ジストロフィー	人
・ハンチントン病	3人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	年160回		
剖 檢 の 状 況	剖検症例数 35例	剖検率 9.5%	

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ゲノム医学研究成果の医療への応用に関する研究	福嶋 義光	医学部遺伝医学・予防医学	10,100,000	(補)文部科学省 委 科学研究費補助金
Nox1遺伝子の由来した活性酵素によるヒト発癌の制御機構の解明	鎌田 徹	医学部分子細胞生物学	5,200,000	(補)文部科学省 委 科学研究費補助金
造血系細胞分化に関する細胞外環境としての造血系細胞の研究	瀧 伸介	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	2,400,000	(補)文部科学省 委 科学研究費補助金
α-アドレナリン受容体発現と圧反射性筋血流調節:動物とヒトの相方向性研究	能勢 博	大学院医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	7,700,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
マイクロサーチャーのための術者支援ロボットの開発	本郷 一博	医学部脳神経外科学	12,400,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
リンパ行性微小癌転移機構解明のためのリンパ学を基盤とした体系的研究	大橋 俊夫	医学部器官制御生理学	10,100,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
モデル動物開発によるアミロイドーシス発症機構解明	樋口 京一	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	4,100,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
胃腺粘液細胞型ムチンをマーカーとする臨床病理学的診断法の開発	勝山 努	医学部病態解析診断学	1,600,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
エピジェネティックコードによる造血幹細胞の増殖分化制御機構に関する研究	小池 健一	医学部小児医学	4,800,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
ヒト成体肝幹細胞の分化・増殖に関する因子の同定と機能解析	三輪 史郎	医学部外科学(1)	1,400,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
遺伝的背景による疼痛感受性の差異:系統別マウスの脊髄ニューロンにおけるin vivo patch clamp記録とヒトにおける臨床的検討	川真田 樹人	医学部麻酔蘇生学	1,831,020	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
老人性難聴に対する分子遺伝学的アプローチ	宇佐美 真一	医学部耳鼻咽喉科学	3,600,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
神経膠腫で発現するコンドロイチン硫酸Eの機能解析	中山 淳	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 分子病理学分野	3,300,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
潰瘍性大腸炎モデルとしてのSAM系マウスの特性解析および改良	森 政之	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	5,000,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
卵巣癌播種性転移のシグナル経路解析とその抑制物質の探索	小西 郁生	医学部産科婦人科学	9,100,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
選択的物質透過性機能を有するハイブリッド型人工リンパ管の開発的研究	水野 理介	医学部器官制御生理学	1,000,000	(補)独立行政法人 日本学術振興会 委 科学研究費補助金

虚血性心疾患の欠陥新生療法における組織ドプラ法、組織性状分析による治療効果の判定	小山 潤	医学部附属病院循環器内科	700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
プロテオーム解析とHPLCによる新規インスリン分泌機構とその生理的意義の解明	駒津 光久	大学院医学系研究科 個体機能学部門 加齢病態制御学分野	900,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
リンパ浮腫の新治療法開発を目指したリンパ間新生の基礎的研究	河合 佳子	医学部器官制御生理学	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
妊娠と薬:胎児における薬物動態変動因子の解明	松永 民秀	医学部附属病院薬剤部	700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
Ras発癌過程を媒介する活性酸素産生遺伝子Nox1の情報伝達経路の解析	鎌田 徹	医学部分子細胞生物学	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
均衡型染色体構造異常の転座切断点近傍の候補遺伝子の核内配置と位置効果に関する研究	涌井 敬子	医学部遺伝医学・予防医学	1,100,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
キメラマウスによる多機能ペプチド、アドレノメデュリンと関連因子の全組織包括的解析	桜井 敬之	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	1,700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
病院内の転倒・転落事故を防止するための効果的な安全評価票の作成	坂田 信裕	医学部附属病院医療情報部	1,500,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
自己炎症性疾患の臨床分子免疫病理学的研究	増本 純也	医学部病理組織学	1,200,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
睡眠時無呼吸症候群簡易検査法開発と生活習慣病との因果関係解明の為の疫学研究	野見山 哲生	医学部衛生学公衆衛生学	900,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
新規糖鎖結合分子による傷害心血管組織を標的とした薬物輸送システムの開発	伊勢 裕彦	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
若年発症COPDの発症に関与する遺伝子の解明	久保 恵嗣	医学部内科学第一	1,400,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
家族性アミロイドポリニューロパチーに対する新規薬物療法の開発	関島 良樹	医学部附属病院遺伝子診療部	1,300,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ROCK/Rhoキナーゼインヒビターによる悪性グリオーマ治療の基礎的研究	酒井 圭一	医学部附属病院脳神経外科	1,100,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
上腕骨離断性骨軟骨炎の軟骨欠損に対する自己骨髓間葉系細胞移植療法の確立	加藤 博之	医学部運動機能学	1,300,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
羊膜を使用した膀胱拡大術および尿失禁防止術:ラットでの形態的、機能的検討	関 聰	医学部泌尿器科学領域産学連携学(寄附講座)	1,100,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
膀胱機能障害に対する新しい治療法の開発:再生医学と薬理学的アプローチの融合	井川 靖彦	医学部泌尿器科学	1,500,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
卵巣癌播種性転移におけるE-カドヘリン発現抑制の低酸素環境と分子機序の解析	堀内 晶子	医学部産科婦人科学	1,700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
子宮頸部悪性腺腫と良性類縁疾患の鑑別診断に向けた病理学的研究	伊東 和子	医学部附属病院産科婦人科	1,700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金

子宮内膜癌のIGF-1/MAPKを介したエストロゲン依存性増殖機序の解析	芦田 敬	医学部産科婦人科学	1,700,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ミュラー細胞による網膜障害防御機構の解明	新井 純	医学部附属病院眼科	1,700,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
わが国における遺伝医療の倫理ガイドライン作成に関する研究	福嶋 義光	医学部遺伝医学・予防医学	700,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
脱ユビキチン化酵素によるシナプス一核間情報伝達の仕組みの解明	田 慶宝	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 神経可塑性学分野	1,500,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
組織間隙からセンチネルリンパ節への特異的な薬物集積システムの開発	伊古美 文隆	医学部器官制御生理学	1,500,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
消化管および肝臓におけるアルコール依存的炎症性障害の分子機構の解明と予防法の開発	青山 俊文	大学院医学系研究科 個体機能学部門 代謝制御学分野	2,400,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
クロマチンリモデリング因子ATRXの異常に関連した染色体テリトリーの核内配置解析	和田 敬仁	医学部衛生学公衆衛生学	2,000,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
リンパ管形成場としての腫瘍間質の分子病理学的検討	板野 直樹	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	2,200,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
炎症と細胞死を制御するASCに着目したピロリ菌感染と宿主応答の解析	谷口 俊一郎	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	1,800,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
自然免疫系細胞の分化成熟のメカニズムとその破綻による獲得免疫異常の研究	瀧 伸介	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	2,500,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
B型肝炎の抗ウイルス療法における血中RNA遺伝子量測定の意義	田中 榮司	医学部内科学第二	1,100,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
心血管疾患におけるSDF-1/CXCR4システムの役割の解明と治療への応用	高橋 将文	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	2,100,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
肺気腫の発症に関与する遺伝子の解明	花岡 正幸	医学部内科学第一	1,200,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
16番染色体長腕に連鎖する優性遺伝性脊髄小脳変性症の分子遺伝学的研究	吉田 邦広	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 神経可塑性学分野	1,200,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
好塩基球の増殖およびサイトカイン産生機構の解明とその制御	肥田 重明	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	1,800,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ヒトメラノーマにおける腫瘍拒絶能と制御性T細胞による腫瘍エスケープ機構の解明	木庭 幸子	医学部皮膚科学	2,100,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
固形癌の低酸素環境を標的とした新規分子標的治療法の開発研究	藤森 実	医学部外科学(2)	1,400,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
組織幹細胞と胚性幹細胞の2実験系による肝・膵細胞の分化誘導と膵β細胞への分化転換	宮川 真一	医学部外科学(1)	2,700,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
肝細胞癌特異的結合ペプチド付加抗癌剤の開発	小林 聰	医学部附属病院外科(1)	2,800,000	(補) 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金

脳内伝導路の自然再生の再検討	森泉 哲次	医学部人体構造学	1,100,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
子宮内膜癌において新たに同定されたlipocalin2過剰発現の機能解析	塩沢 丹里	医学部産科婦人科学	1,800,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ROPマウス網膜のプロテオミクストラジェクトリの構築と毛細血管再形成機序の解明	羽二生 久夫	医学部統合生理学	1,700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ピロリ菌発現ペクターを利用した病原性毒素の生細胞モニタリング解析	佐野 健司	医学部附属病院臨床検査部	500,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
粘液型肺胞上皮癌の早期発見・診断に関する検査法の開発	石井 恵子	医学部病態解析診断学	400,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
糖尿病網膜の黄斑部無灌流領域での毛細血管の再生による網膜機能保護効果	村田 敏規	医学部眼科学	1,300,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
自己骨髓細胞移植による尿失禁治療	杵渕 芳明	医学部泌尿器科学	700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
聴覚・平衡覚・嗅覚刺激が脳機能に及ぼす影響に関する研究	宇佐美 真一	医学部耳鼻咽喉科学	1,200,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
心室筋細胞のT管形成・維持におけるアンフィフィジン2の役割	中田 勉	医学部分子薬理学	1,320,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
交感神経性血管収縮感受性と中枢性血圧調節適応: 遺伝的・後天的アプローチ	増木 静江	大学院医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	7,400,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
低血液量がヒト運動時の皮膚交感神経バーストの発生頻度とその振幅の増加に与える影響	上條 義一郎	大学院医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
胃MALT型悪性リンパ腫におけるLセレクチンリガンド糖鎖の発現と機能解析	小林 基弘	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 分子病理学分野	2,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
劣化試料に有効な常染色体および性染色体MiniSTR多領域同時解析システムの研究	浅村 英樹	医学部法医学	1,200,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
C型肝炎ウイルス抗体産生B細胞の定量とその臨床的意義の解明	梅村 武司	医学部附属病院内科(2)	1,200,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
甲状腺未分化癌に対する癌特異的免疫遺伝子治療	山崎 雅則	医学部附属病院加齢総合診療科	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
わが国におけるセリック病の頻度と合併症に関する検索	牧島 秀樹	医学部附属病院内科(2)	500,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
18トリソミー症候群における自然歴及び健康管理指針の構築	古庄 知己	医学部附属病院遺伝子診療部	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
術中神経モニタリングの定量測定を可能にする脳表電極の開発	後藤 哲哉	医学部附属病院脳神経外科	900,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
子宮体癌のプログステロンによる増殖抑制機序の解析:特に癌抑制遺伝子p27の関与	宮本 強	医学部附属病院分娩部	1,700,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金

末梢前庭における可塑性に関する研究	飯島 直也	医学部耳鼻咽喉科学	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
細胞外マトリックス異常による難聴に関する研究	浅村 賢二	医学部耳鼻咽喉科学	1,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
転写発現機構が難聴に及ぼす影響に関する研究	橋本 繁成	医学部附属病院先端予防医療センター	1,400,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
視神経乳頭周囲への遺伝子導入	間宮 和久	医学部眼科学	1,100,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
サル高眼圧モデルを用いた緑内障発症機構に関する分子解析	宮原 照良	医学部附属病院眼科	1,500,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
腫瘍細胞の組織間隙から毛細リンパ管への移動様式のリアルタイム解析	保坂 佳代子	医学部器官制御生理学	2,200,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
血管内皮細胞のカルシウムチャネルを活性化する因子の探索とチャネル活性化機序の解明	辻野 なつ子	医学部分子薬理学	1,900,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
遺伝子治療用MLVベクターの組み込み指向性を制御する細胞因子の同定	塚原 智典	医学部免疫・微生物学	1,200,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
PPAR $\alpha$ ノックアウトマウスを用いたアルコール性肝障害の病態解析と治療法の開発	田中 直樹	大学院医学系研究科 個体機能学部門 代謝制御学分野	2,300,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
重症心不全に対する免疫吸着療法の開発	笠井 宏樹	医学部附属病院循環器内科	2,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
脳梗塞後の嗅球における内因性神経幹細胞による構造修復に関する研究	川岸 久太郎	医学部人体構造学	900,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
内耳における遺伝子発現パターンと聽力像に関する研究	鈴木 伸嘉	医学部附属病院耳鼻咽喉科	2,000,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
分子遺伝学的手法を用いた唾液腺腫瘍の新しい術前診断の試み	海沼 和幸	医学部附属病院耳鼻咽喉科	800,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
$\beta$ B2-クリスタリンによる網膜神経節細胞死制御機構の解明	新井 郷子	医学部眼科学	1,800,000	補委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
エピゲノム解析から迫るATR-X症候群の性分化異常発症機構の解明	和田 敬仁	医学部衛生学公衆衛生学	700,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
呼吸不全に関する調査研究	久保 恵嗣	医学部内科学第一	34,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究	池田 修一	医学部内科学第三	18,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
ゲノムリテラシー向上のための人材育成と教育ツール開発に関する研究	福嶋 義光	医学部遺伝医学・予防医学	6,224,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
中高年健康増進のためのITによる地域連携型運動処方システムの構築	能勢 博	大学院医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	15,700,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金

難治性血管炎に対する血管再生療法の多施設共同研究	池田 宇一	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	36,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
L3分画および血流中癌細胞テロメラーゼを指標とした肝細胞癌のサーベイランスの有用性	田中 榮司	医学部内科学第二	1,800,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
スモンに関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	800,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
免疫性神経疾患に関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
神経変性疾患に関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
アミロイドーシスに関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	1,400,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	池田 修一	医学部内科学第三	700,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
運動失調に関する調査研究	吉田 邦広	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 神經可塑性学分野	1,300,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
アミロイドーシスに関する調査研究	樋口 京一	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	1,400,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
ペーチェット病に関する調査研究	太田 正穂	医学部法医学	500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	上松 一永	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学講座 感染防御学分野	2,200,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
薬剤性肺障害の発現状況の国際比較に関する研究	久保 恵嗣	医学部内科学第一	7,500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
間接リウマチ上肢人工関節開発に関する研究	加藤 博之	医学部運動機能学	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究	小林 千益	医学部運動機能学	1,800,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
進行卵巣がんにおける化学療法先行治療の確立に関する研究	小西 郁生	医学部産科婦人科学	1,300,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	西澤 理	医学部泌尿器科学	500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
がんの診療科データベースとJapanese National Cancer Database (JNCDB)の構築と運用	鹿間 直人	医学部画像医学	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
急性高度難聴に関する研究	宇佐美 真一	医学部耳鼻咽喉科学	1,100,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
進行・再発子宮頸がんに対する標準的治療体系の確立に関する研究	小西 郁生	医学部産科婦人科学	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金

がん医療の均てん化に資するがん医療に携わる専門的な知識および技能を有する医療従事者の育成に関する研究	鹿間 直人	医学部画像医学	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
肝硬変を含めたウイルス性肝疾患の治療の標準化に関する研究	田中 榮司	医学部内科学第二	3,500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
NK細胞腫瘍に対する東アジア多国間治療研究	石田 文宏	医学部内科学第二	300,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
高齢者糖尿病を対象とした前向き大規模臨床介入研究	橋爪 潔志	大学院医学系研究科 個体機能学部門 加 齢病態制御学分野	500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
介護予防のための「遠隔型個別運動処方・国際標準化・ITシステム」の開発	能勢 博	大学院医学系研究科 個体機能学部門 ス ポーツ医科学分野	5,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
10歳若返る健康長寿学—次世代予防医療への提言—	能勢 博	大学院医学系研究科 個体機能学部門 ス ポーツ医科学分野	700,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	斎田 俊明	医学部皮膚科学	5,500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
ヘモビジランスのための病院内輸血副作用監視体制に関する研究	下平 滋隆	医学部附属病院輸血部	1,000,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
テレケア診療ガイドラインの調査	村瀬 澄夫	医学部附属病院医療情報部	2,500,000	(補) 委	厚生労働省 科学研究費補助金
受容体活性調節タンパクの機能解明と血管新生および血管合併症治療への応用	新藤 隆行	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	12,310,000	(補) 委	独立行政法人 科学技術振興機構 受託研究
ヒアルロン酸糖鎖を標的とした癌浸潤転移阻止技術の開発と創薬	板野 直樹	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	3,050,000	(補) 委	独立行政法人 科学技術振興機構 受託研究
染色体転座を合併する単因子遺伝病の試料収集及び発症機構の解明	福嶋 義光	医学部遺伝医学・予防医学	1,000,000	(補) 委	独立行政法人 科学技術振興機構 受託研究
ピロリ菌を増殖抑制させる糖鎖を含んだ機能性食品添加剤の開発	中山 淳	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 分子病理学分野	44,000,000	(補) 委	独立行政法人 科学技術振興機構 受託研究
消化管免疫特性に対する重力変動の影響	大橋 俊夫	医学部器官制御生理学	1,743,000	(補) 委	財団法人 日本宇宙フォーラム 受託研究
センチネルリンパ節に特異的に発現する分子プロファイリングの検査とその臨床研究	大橋 俊夫	医学部器官制御生理学	617,000	(補) 委	独立行政法人 科学技術振興機構 受託研究
遺伝子診断の脱医療化・市場化が来す倫理社会的課題	福嶋 義光	医学部遺伝医学・予防医学	1,860,700	(補) 委	文部科学省 受託研究
慢性心不全の呼吸異常の成因解明と定量評価法開発に関する研究	池田 宇一	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	1,300,000	(補) 委	国立循環器病センター 受託研究
生理活性ペプチドを用いたメタボリックシンドローム合併症に対する新規組織保護再生治療法の開発	新藤 隆行	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	1,500,000	(補) 委	国立循環器病センター 受託研究
二次元培養細胞マニピュレーション装置の製品試作機の評価	佐々木 克典	医学部組織発生学	1,000,000	(補) 委	独立行政法人 産業技術総合研究所 受託研究

筋ジストロフィー治療のエビデンス構築に関する臨床研究	池田 宇一	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	800,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	国立精神・神経センター受託研究
筋ジストロフィーおよびその関連する疾患の病態生理の解明と治療薬物の開発に関する研究	吉田 邦広	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 神經可塑性学分野	1,000,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	国立精神・神経センター受託研究
精神遅滞リサーチ・リソースの拡充と病因・病態解明をめざした遺伝学的研究	和田 敬仁	医学部遺伝医学・予防医学	1,500,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	国立精神・神経センター受託研究
難治性ニューロパチーの病態に基づく新規治療法の開発	池田 修一	医学部内科学第三	750,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	国立精神・神経センター受託研究
筋ジストロフィーに対する治療研究を臨床に展開するための統括的研究	福嶋 義光	医学部遺伝医学・予防医学	2,000,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	国立精神・神経センター受託研究
糖鎖工学を利用した新規遺伝子導入法の開発	高橋 将文	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	1,740,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	独立行政法人 科学技術振興機構受託研究
ヒアルロン酸合成促進性天然化合物の皮膚機能性向上に関する応用研究	板野 直樹	大学院医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	1,740,000	補 <input checked="" type="radio"/> 委	独立行政法人 科学技術振興機構受託研究
工業ナノ粒子有害性評価試験の開発(ナノ粒子の全身影響の観点からの有害性影響評価法の開発)	小山 省三	医学部統合生理学	8,691,262	補 <input checked="" type="radio"/> 委	独立行政法人 産業技術総合研究所受託研究
消化器外科手術用インテリジェント手術機器研究開発(リアルタイムセンシング技術-内視鏡的超音波イメージングによるセンチネルリンパ節可視化及び転移診断技術の開発-)	大橋 俊夫	医学部器官制御生理学	35,700,001	補 <input checked="" type="radio"/> 委	国立大学法人 九州大学受託研究

小計9

計139

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Respirology	Effects of bronchodilators on dynamic hyperinflation following hyperventilation in patients with COPD.	Fujimoto K, Yoshiike F, Yasuo M, Kitaguchi Y, Urushihata K, Kubo K, Honda T	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Utility of single-slice high-resolution CT in upper lung field combined with low-dose spiral CT for lung-cancer screening in the detection of emphysema.	Hatayama O, Kobayashi T, Fujimoto K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Intern Med	The epidemiology of lymphangioleiomyomatosis in Japan a nationwide cross-sectional study of presenting features and prognostic factors.	Hayashida M, Seyama K, Inoue Y, Fujimoto K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Repir Med	Interstitial lung disease associated with amyopathic dermatomyositis review of 18 cases.	Ideura G, Hanaoka M, Koizumi T, Fujimoto K, Shimojima Y, Ishii W, Matsuda M, Ikeda S	呼吸器・感染症内科
Anticancer Res	Second-line chemotherapy of platinum compound plus CPT-11 following ADOC chemotherapy in advanced thymic carcinoma analysis of seven cases.	Kanda S, Koizumi T, Komatsu Y, Yoshikawa S, Okada M, Hatayama O, Yasuo M, Tsushima K, Urushihata K, Kubo K, Sasahavashi M	呼吸器・感染症内科
Eur J Appl Physiol	Time-dependent changes in pulmonary vascular responses to acute hypoxia during and after cold exposure in rats.	Koizumi T, Ruan Z, Asano K, Sakai A	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Adult Langerhans cell histiocytosis with independently relapsing lung and liver lesions that was successfully treated with etoposide.	Konno S, Hizawa N, Betsuyaku T, Yasuo M, Yamamoto H, Koizumi T, Nishimura M	呼吸器・感染症内科
Ann Hum Genet	Association between human polymorphic DNA markers and hypoxia adaptation in Sherpa detected by a preliminary genome scan.	Malacrida S, Katsuyama Y, Droma Y, Basnyat B, Angelini C, Ota M, Danieli GA	呼吸器・感染症内科
Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol	Phosphoinositide 3-kinase, Src, and Akt modulate acute ventilation-induced vascular permeability increases in mouse lungs.	Miyahara T, Hamanaka K, Weber DS, Drake DA, Anghelescu M, Parker JC	呼吸器・感染症内科

小計9

J Anesth	Cardiovascular responses to high-frequency oscillatory ventilation during acute lung injury in sheep.	Nakagawa R, Koizumi T, Ono K, Tsushima K, Yoshikawa S, Kubo K, Otagiri T	呼吸器・感染症内科
Chest	Usefulness of bronchoscopic microsampling to detect the pathogenic bacteria of respiratory infection.	Sasabayashi M, Yamazaki Y, Tsushima K, Hatayama O, Okabe T	呼吸器・感染症内科
J Surg Res	The sinusoidal pressure during ischemia-reperfusion injury in perfused mouse liver pretreated with or without L-NAME..	Shibamoto T, Ruan Z, Cui S, Liu W, Zhao ZS, Takano H, Kurata Y, Koizumi T, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Lung Cancer	CT findings of early-stage small cell lung cancer in a low-dose CT screening programme.	Sone S, Nakayama T, Honda T, Tsushima K, Li F, Haniuda M, Takahashi Y, Hanaoka T, Takayama F, Koizumi T, Kubo K, Yamanda T, Kondo R, Fushimi H, Suzuki T	呼吸器・感染症内科
Lung Cancer	Long-term follow-up study of a population-based 1996-1998 mass screening programme for lung cancer using mobile low-dose spiral computed tomography.	Sone S, Nakayama T, Honda T, Tsushima K, Li F, Haniuda M, Takahashi Y, Suzuki T, Yamanda T, Kondo R, Hanaoka T, Takayama F, Kubo K, Fushimi H	呼吸器・感染症内科
Clin Exp Allergy	Modulation of mucus production by interleukin-13 receptor alpha in the human airway epithelium.	Tanabe T, Fujimoto K, Yasuo M, Tsushima K, Yoshida K, Ise H, Yamaya M	呼吸器・感染症内科
Eur Respir J	Bronchoscopy-guided radiofrequency ablation as a potential novel therapeutic tool.	Tsushima K, Koizumi T, Tanabe T, Nakagawa R, Yoshikawa S, Yasuo M, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Ther Apher Dial 11	Effects of PMX-DHP treatment for patients with directly induced acute respiratory distress syndrome.	Tsushima K, Kubo K, Yoshikawa S, Koizumi T, Yasuo M, Furuya S, Hora K	呼吸器・感染症内科
High Alt Med Biol	Reduced pulmonary vascular reactivity after cold exposure to acute hypoxia: a role of nitric oxide (NO).	Watanabe K, Koizumi T, Ruan Z, Kubo K, Sakai A, Shibamoto T	呼吸器・感染症内科

呼吸	COPDの増悪に対するカルボシステインの臨床効果(PEACE Study).	福地義之助, 相澤久道, 一ノ瀬正和, 三嶋理晃, 久保惠嗣, 永井厚志, 長瀬隆英, 高橋和久, 栗山喬之, 三上正志, 山谷睦雄, 西村正治	呼吸器・感染症内科
感染症学雑誌	末梢血白血球中の細菌検出キット( <i>in situ</i> hybridization法)の菌検出に対する有用性.	角田美佳子, 小泉知展, 安尾将法, 津島健司, 花岡正幸, 久保惠嗣, 本田孝行, 山崎善隆, 小山茂, 塚平晃弘, 柄植和恵, 玉井清子, 柳沢英二	呼吸器・感染症内科
Exp Opin Biol Ther 8:705-12	Changes in angiogenesis-related factors in serum following autologous bone marrow cell implantation for severe limb ischemia	Ikeda U.	循環器内科
Curr Pharm Design 14: 371-377,	Models for the study of angiogenesis	Ikeda U	循環器内科
Am J Pathol 171: 755-766	Bone marrow-derived CXCR4+ cells mobilized by M-CSF participate in the prevention of cardiac dysfunction and remodeling after myocardial infarction in mice	Ikeda U	循環器内科
Rheumatology 46: 882-884	Local implantation of autologous mononuclear cells from bone marrow and peripheral blood for treatment of ischaemic digits in patients with connective tissue diseases	Ikeda U	循環器内科
Am J Cardiol. 101:1482-1486	Risk stratification assessed by combined lung and heart iodine-123 metaiodobenzylguanidine uptake in patients with idiopathic dilated cardiomyopathy	Ikeda U	循環器内科
Circulation 117: 3079-3087	Critical role of bone marrow-derived ASC, an inflammasome adaptor molecule, in neointimal formation after vascular injury in mice	Yajima N	循環器内科
J Am Soc Nephrol 18: 2929-2936	Importance of Donor- and Recipient-Derived Selectins in Cardiac Allograft Rejection	Izawa A	循環器内科
Hepatol Res 37: 661-666, 2007	Low serum level of hepatitis B core-related antigen indicates unlikely reactivation of hepatitis after cessation of lamivudine therapy.	Akihiro Matsumoto, et al.	消化器内科
J Gastroenterol. 2008;43(2):144-51	Differentiation of autoimmune pancreatitis from suspected pancreatic cancer by fluorine-18 fluorodeoxyglucose positron emission tomography.	Yayoi Ozaki, et al.	消化器内科
Am J Gastroenterol. 2008 Jan;103(1):245-6	Pancreatic exocrine insufficiency: a rare cause of nonalcoholic steatohepatitis	Naoki Tanaka, et al.	消化器内科

小計12

Arthritis Rheum. 2008 Mar;58(3):864-8.	Anakinra improves sensory deafness in a Japanese patient with Muckle-Wells syndrome, possibly by inhibiting the cryopyrin inflammasome.	Yamazaki T, Masumoto J, Agematsu K., et al.	小児医学講座
J Am Acad Dermatol	Dermoscopy report: Proposal for standardization. Results of a consensus meeting of the International Dermoscopy Society (IDS).	Saida T, Malvehy J,ほか	皮膚科
Dermatology	Dermoscopy key points: Recommendations from the International Dermoscopy Society	Saida T, Bowring J,ほか	皮膚科
Expert Rev Dermatol	Morphological and molecular uniqueness of acral melanoma	Saida T	皮膚科
Arch Dermatol	Reply to Exclusively benign dermoscopic pattern in a patient with acral melanoma	Saida T	皮膚科
Arch Dermatol	Editorial: Dermoscopic patterns of acral melanocytic nevi: Their variations, changes and significance	Saida T,ほか	皮膚科
Br J Dermatol	Genetic and epigenetic alterations in the differential diagnosis of malignant melanoma and Spitzoid lesion	Takata M,ほか	皮膚科
Dermatol Surg	Multiple hypersonographic spots in basal cell carcinoma	Ubara H,ほか	皮膚科
Cancer Sci	Establishment of a novel melanoma cell line SMYM-PRGP showing cytogenetic and biological characteristics of the radial growth phase of acral melanoma	Murata H,ほか	皮膚科
J Immunol	Genetic control directed toward spontaneous IFN-alpha/IFN-beta responses and downstream IFN-gamma expression influences the pathogenesis of a murine psoriasis-like skin disease	Arakura F,ほか	皮膚科
J Dermatol	Eccrine porocarcinoma: Clinical and Pathological Study of 12 cases	Shiohara J,ほか	皮膚科
Am J Dermatopathol	Usefulness of monoclonal antibody HIK1083 specific for gastric O-glycan in differentiating cutaneous metastasis of gastric cancer from primary sweat gland carcinoma	Iijima M,ほか	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン	斎田俊明、ほか	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	癌の診療体制をめぐる最近の動きと皮膚悪性腫瘍指導専門医制度	斎田俊明	皮膚科

日本皮膚科学会雑誌	ダーモスコピーによるメラノーマの診断と鑑別	斎田俊明、ほか	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	メラノーマのすべて:遺伝子異常	高田 実	皮膚科
Skin Cancer	放射線化学療法が奏効した巨大な眼瞼外脂腺癌の1例	井出葉子、ほか	皮膚科
Skin Cancer	Desmoplastic melanomaの1例	中藤奈美、ほか	皮膚科
Neurosurgery	Investigation of Radiofrequency-Induced Temperature Elevation of Aneurysm Clips in a 3.0-Tesla Magnetic Resonance Environment	渡辺 敦史、本郷一博	脳神経外科
Neurosurgery	The Course of the Lesser Petrosal nerve on the Middle Cranial Fossa	柿澤 幸成、本郷一博	脳神経外科
Neurosurgery	Construction of a three-dimentional interactive model of the skull base and cranial nerves	柿澤 幸成、本郷一博	脳神経外科
Journal of Neurosurgery	Anatomical study of the trigeminal and facial cranial nerves with the aid of 3.0-tesla magnetic resonance imaging.	柿澤 幸成、本郷一博	脳神経外科
Journal of Neurosurgery	Loss of visual evoked potential following temporary occlusion of the superior hypophyseal artery during aneurysm clip placemet surgery	後藤 哲哉、本郷一博	脳神経外科
Neurosurgical Review	Emergency revascularization for acute main-trunk occlusion in the anterior circulation.	酒井 圭一、本郷一博	脳神経外科
Neurosurgical Review	Anterior subtemporal approach for posteriorly projecting posterior communicating artery aneurysms.	堀内 哲吉、本郷一博	脳神経外科
Surgical Neurology	Intraoperative angiography through the occipital artery and muscular branch of the vertebral artery: technical note.	堀内 哲吉、本郷一博	脳神経外科
Brain Tumor Pathology	Analysis of immunohistochemical expression of p53 and the proliferation marker Ki-67 antigen in skull base chordomas: relationships between their expression and prognosis.	酒井 圭一、本郷一博	脳神経外科
Journal of Clinical Neuroscience	Retraction suture technique for carotid endarterectomy	堀内 哲吉、本郷一博	脳神経外科

小計14

脳神経外科	頭蓋咽頭腫の治療と長期予後の検討—56症例の分析結果	田中 雄一郎、本郷 一博	脳神経外科
Clin Genet	Distribution and frequencies of CDH23 mutations in Japanese patients with non-syndromic hearing loss.	Wagatsuma M, Kitoh R, Suzuki H, Fukuoka H, Takumi Y, Usami S.	耳鼻咽喉科
Neuroreport	Immunocytochemical localization of ubiquitin A-52 protein in the mouse inner ear.	Kitoh R, Oshima A, Suzuki N, Hashimoto S, Takumi Y, Usami S.	耳鼻咽喉科
J Hum Genet	Mutations in the WFS1 gene are a frequent cause of autosomal dominant nonsyndromic low-frequency hearing loss in Japanese.	Fukuoka H, Kanda Y, Ohta S, Usami S.	耳鼻咽喉科
Genetic Testing	Application of Deafness Diagnostic Screening Panel Based on Deafness Mutation/Gene Database Using Invader Assay.	Abe S, Yamaguchi T, Usami S.	耳鼻咽喉科
Acta Otolaryngol	Phenotypic consequences in a Japanese family having branchio-oto-renal syndrome with a novel frameshift mutation in the gene EYA1.	Matsunaga T, Okada M, Usami S, Okuyama T.	耳鼻咽喉科
Mol Endocrinol	micro-Crystallin as an intracellular 3,5,3'-triiodothyronine holder in vivo	Suzuki S, Suzuki N, Mori J, Oshima A, Usami S, Hashizume K.	耳鼻咽喉科
Am J Med Genet A	Mandibuloacral dysplasia and a novel LMNA mutation in a woman with severe progressive skeletal changes	Kosho T, Nakamura A, Yoshida K, Sakurai A, Wada T, Wakui K, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部
Circ J	Genetic aspect of the vascular type Ehlers-Danlos syndrome (vEDS, RDSIV) in Japan	Watanabe A, Kosho T, Wada T, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部
J Hum Genet	Molecular and clinical analyses of Japanese patients with carbamoylphosphate synthetase 1 (CPS1) deficiency	Kurokawa K, Kosho T, et al	遺伝子診療部
Knee	Brothers with genu recurvatum	Saito N, Kosho T, et al	遺伝子診療部
Genet Test	Screening for Alagille syndrome mutations in the JAG1 and NOTCH2 genes using denaturing high-performance liquid chromatography	Samejima H, Kosho T, et al	遺伝子診療部
Lupus	Benign intracranial hypertension and leukoencephalopathy due to venous sinus stenosis in an SLE patient	Yasude T, Sekijima Y, et al	遺伝子診療部
Endocr J	Long-term follow-up of patients with multiple endocrine neoplasia type 1.	Sakurai A, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部

J Hum Genet	Nationwide survey on predictive genetic testing for late-onset, incurable neurological diseases in Japan.	Yoshida K, Wada T, Sakurai A, Wakui K, Ikeda S, Fukushima Y.	遺伝子診療部
Nature	Genome-wide detection and characterization of positive selection in human populations.	Sabeti PC, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部
Am J Hum Genet	Mutations in CD96, a member of the immunoglobulin superfamily, cause a form of the C (Opitz trigonocephaly) syndrome.	Kaname T, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部
Community Genet	International HapMap Consortium. Community engagement and informed consent in the International HapMap project.	Rotimi C, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部
J Hum Genet	A genomewide linkage analysis of Kawasaki disease: evidence for linkage to chromosome 12.	Onouchi Y, Wakui K, Fukushima Y, et al	遺伝子診療部
Acta Med Nagasaki	Less frequent NSD1-intragenic deletions in Japanese Sotos syndrome: Analysis of 30 patients by NSD1-exon array CGH, quantitative fluorescent duplex PCR, and fluorescence in situ hybridization.	Sosonkina N, Fukushima Y, Kosho T, et al	遺伝子診療部
Cancer Genet Cytogenet	A complex karyotype, including a three-way translocation generating a NUP98-HOXD13 transcript, in an infant with acute myeloid leukemia.	Hidaka E, Wakui K, et al	遺伝子診療部
Biol Pharm Bull	Comparison of basal gene expression and induction of CYP3As in HepG2 and human fetal liver cells.	Maruyama M, Matsunaga T, Harada E, Ohmori S	薬剤部
Clin Ophthalmol	MDR1 polymorphisms effect cyclosporine AUC0-4 values in Behcet's disease patients.	Katsuyama Y, Ohno S, Matsunaga T, Ohmori S et al.	薬剤部
Drug Metab Dispos	Helics F-G are important for the substrate specificities of CYP3A7.	Ohmori S et al.	薬剤部
日病薬誌	薬剤部からICTへの情報提供による薬剤サーバイランス連絡体制の構築。	井上博章, 旭 满里子, 松永民秀, 大森 栄 等	薬剤部
医学と薬学	前処理不要のタクロリムス血中濃度測定システム Dimensionの基礎的検討および生化学・血液検査項目の影響。	勝山善彦, 水谷光江, 松永民秀, 大森栄 等	薬剤部
Ann Plast Surg	Use of image-guiding template for contouring surgery of midfacial fibrous dysplasia.	長田佳郎	形成外科
Ann Plast Surg	Alternative etiology and surgical correction of acquired lower eyelid entropion.	松尾清	形成外科

形成外科	片側唇裂初回外鼻形成における鼻腔内Z形成と鼻翼円蓋形成	杠俊介	形成外科
Arthritis 運動器疾患と炎症	Mini-open 手術	畠 幸彦	整形外科
中部整災誌	肩腱板断裂例に使用した肩外転装具の臨床成績への影響	畠 幸彦、村上成道、小林博一、石垣範雄、君塚康一郎、加藤博之	整形外科
中部整災誌	腱板断裂術後MRIの高輝度変化の改善を阻害する要因について	君塚康一郎、畠 幸彦、村上成道、小林博一、加藤博之	整形外科
肩関節	腱板断端を付着部より近位に縫着する手技が臨床成績に及ぼす影響	畠 幸彦、村上成道、小林博一、関博、加藤博之	整形外科
肩関節	超音波断層機器を利用した視覚的フィードバック腱板機能訓練	村上成道、畠 幸彦、小林博一、関博、加藤博之	整形外科
肩関節	腱板包側腱板不全断裂の回復に対する拘縮の影響	中村恒一、畠 幸彦、村上成道、小林博一、谷川浩隆、加藤博之	整形外科
肩関節	腱板断裂術後MRIにおける高輝度変化の臨床的意義	伊坪敏郎、村上成道、畠 幸彦、小林博一、中村恒一、加藤博之	整形外科
肩関節	外傷性肩不安定症におけるGerber's lift-off testの臨床的意義	久保田 英、畠 幸彦、村上成道、小林博一、谷川浩隆	整形外科
運動・物理療法	肩腱板断裂術後において術前の可動域制限が術後可動域に及ぼす影響。	高橋友明、畠 幸彦、唐沢達典。	整形外科
作業療法ジャーナル	肘部管症候群術後の患者満足度とそれに関連する因子について。	井戸芳和、畠 幸彦、務台 均、高田明子、加藤博之。	整形外科
中部整災誌	難治性皮膚潰瘍に対する閉鎖吸引療法	成田伸代、保坂正人、湯澤洋平、唐澤善幸、北原 淳	整形外科
中部整災誌	コンピューター支援頭蓋頸椎(胸椎)固定術の手術成績	荻原伸英、高梁淳、中村 功、平林洋樹、外立裕之、加藤博之	整形外科
中部整災誌	腰部脊柱管狭窄症に対する傍脊柱筋を剥離しない除圧術。	外立裕之、高橋淳、中村 功、平林洋樹、荻原伸英、加藤博之	整形外科

整形外科	脊椎インストゥルメンテーション手術後の創感染早期診断への白血球分画の有用性	高橋 淳	整形外科
日本脊椎インストゥルメンテーション学会誌	コンピュータ支援脊椎手術	高橋 淳、平林洋樹、外立裕之、荻原伸英、庄野泰弘、上村幹男、江原宗平、加藤博之	整形外科
脊柱変形	脊柱変形後方手術に対するナビゲーションの応用	高橋 淳、平林洋樹、庄野泰弘、上村幹男、江原宗平	整形外科
関節の外科	コンピュータ支援リウマチ頸椎再建術	高橋 淳、加藤博之	整形外科
中部整災誌	頸部神経根症に対するMini open foraminotomy (MOF) の手術成績	青木薫、高橋淳、中村功、平林洋樹、加藤博之	整形外科
関節の外科	リウマチ肘の上腕骨遠位端関節内粉碎骨折に対し人工肘関節置換術を施行した2例	石垣範雄、内山茂晴、伊坪敏郎、加藤博之、畠幸彦、中村恒一	整形外科
肩関節	上腕二頭筋長頭腱の形態変化および断裂について。	小林博一、畠幸彦、村上成道、加藤博之	整形外科
Osteoporosis Japan	骨脆弱性骨折の治癒過程において変化する骨代謝マーカーの相関関係	高原健治、上村幹男、中川浩之、外立裕之、内山茂晴、加藤博之	整形外科
中部整災誌	硬膜を温存して切除可能であった腰椎硬膜内髓膜腫の1例	平林洋樹、高橋淳、中村功、外立裕之、荻原伸英、加藤博之	整形外科
関節外科	【血管柄付き組織を用いた整形外科手術】血管柄付き組織移植を用いた上肢再建	土井一輝、服部泰典、山崎宏、坂本相哲、守屋淳詩	整形外科
日本手の外科学会雑誌	指尖部切断における手術的治療の成績 再接着術、断端形成術、皮弁による再建術の比較	坂本相哲、服部泰典、土井一輝、山崎宏、守屋淳詩	整形外科
末梢神経	深指屈筋腱のchondroid metaplasiaによりtrigger wristと手根管症候群を呈した1例	久保田英、山崎宏、内山茂晴、増本純也、加藤博之	整形外科
痛みと臨床	慢性疼痛に対するリハビリテーション	谷川浩隆	整形外科
中部整災誌	精神病の前駆症状として線維筋痛症を呈した症例	谷川浩隆	整形外科

日本農村医学会誌	心身医学的アプローチが奏効した運動器疼痛の1例－整形外科における心身医学の現状についての考察－	谷川浩隆	整形外科
心身医学	外科系診療科ができる心身医学の可能性－運動器疼痛に対して心療整形外科的アプローチを行った1例から－	谷川浩隆	整形外科
日本人工関節学会誌	関節リウマチの人工膝関節置換術におけるDダイマー値・DVT発生率	松原光宏、谷川浩隆、最上祐二、向山啓二郎、柴田俊一	整形外科
長野県医学会雑誌	人工膝関節置換術後の深部静脈血栓症に対する低分子ヘパリン・ワーファリン療法の有効性	森岡進、谷川浩隆、最上祐二、藍葉宗一郎、柴田俊一、王子嘉人	整形外科
整形外科	改良手技によるCharnley人工股関節15～23年経過例の成績—ortron 90の限界と対策	野村隆洋、伊東秀博、山岡清明、依田功	整形外科
整形外科	高齢者に対するCharnley人工股関節10～21年経過例の成績—改良手技によるprtron 90使用例	野村隆洋、伊東秀博、下平浩揮、狩野修治	整形外科
Osteoporosis Japan	骨脆弱性骨折の治癒過程において変化する骨代謝マーカーの相関関係	高原健治、上村幹男、中川浩之、外立裕之、内山茂晴、加藤博之	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	大腿骨頸部骨折を疑った股関節周囲骨脆弱性骨折の3例	高原健治、森家秀記、上村幹男	整形外科
難病と在宅ケア	線維筋痛症の現況　おおぜいの患者さんと出会つて一線維筋痛症の診断と治療	浦野房三	整形外科
日本医事新報	脊椎関節炎と線維筋痛症—広範囲疼痛疾患の診断と治療の実際	浦野房三	整形外科
関節鏡	中等度以上の肩腱板断裂に対する鏡視下修復術の成績—修復法による比較検討	下川寛一、伊藤仁、田中学	整形外科
肩関節	鏡視下腱板修復術：内外2cm以上の断裂に対する授動固定法による検討	下川寛一、伊藤仁	整形外科
肩関節	上腕二頭筋長頭腱の形態変化および断裂について	小林博一、畠幸彦、村上成道、加藤博之	整形外科
中部整災誌	腱板断裂例に対する術後評価としてのMRIの有用性	君塚康一郎、小林博一、若林真司、村上成道、畠幸彦	整形外科

小計14

肩関節	超音波断層機器を利用した視覚的フィードバック 腱板機能訓練	村上成道、石垣範雄、中村恒一、伊坪俊郎、加藤博之、畠幸彦、小林博一	整形外科
中部整災誌	腰椎に発症した脊椎硬膜外脂肪腫の2例	岡本正則、平林洋樹、中村功、高橋淳、加藤博之、村上暉	整形外科
関節外科	人口膝関節単顆置換術－真の小侵襲人工関節置換術としての確立に向けて－	秋月 章	整形外科
中部整災誌	橈骨遠位端骨折変形治癒に対する掌側ロッキングプレートとβリン酸三カルシウムを用いた矯正骨切り術	瀧澤 勉、秋月章、山崎郁哉、松永大吾、芝川温之、望月正孝	整形外科
膝	内側型変形性膝関節症および膝骨壊死に対するMedial Opening High Tibial Osteotomy の治療成績	瀧澤 勉、秋月章、山崎郁哉、堀内博志、芝川温之	整形外科
松代医報	小骨片を伴った上腕三頭筋腱断裂の治療経験	望月正孝、瀧澤 勉、山崎郁哉、芝川温之、四本直樹、青木哲宏、秋月 章	整形外科
中部整災誌	小骨片を伴った上腕三頭筋腱断裂の治療経験	望月正孝、瀧澤 勉、秋月 章、山崎 郁哉、松永大吾、芝川温之	整形外科
日本人工関節学会誌	膝関節症に対する両側同時手術(片側UKA-対側TKA)の有用性	堀内博志、秋月 章、瀧澤 勉、山崎 郁哉、芝川温之	整形外科
関節外科	人工膝関節置換術後の膝蓋骨脱臼・亜脱臼を予防するための手術手技	堀内博志、秋月 章	整形外科
膝	最少侵襲手術手技によるMiller/Galante型 Unicompartmental Knee Arthroplastyの中期成績	松永大吾、秋月 章、瀧澤 勉、山崎 郁哉、芝川温之	整形外科
Clinical Calcium	人工骨頭および人工股関節置換術の適応、特集：大腿骨頭壊死症：疫学・病態から治療まで。	小林千益、久保俊一、高岡邦夫	整形外科
整災外	Charnley人工股関節置換術の長期成績。	小林千益、斎藤直人、天正恵治、小平博之、安田岳、寺山和雄	整形外科
Clinical Calcium	骨粗鬆症におけるビタミンK併用療法の現状、	小林千益、白木正孝、高岡邦夫	整形外科
Clinic Magazine 12月号	プライマリ・ケアにおける骨粗鬆症の薬物療法：ビスホスフォネート製剤を中心に。	小林千益	整形外科

末梢神経	深指屈筋腱のchondroid metaplasiaによりtrigger wristと手根管症候群を呈した1例。	久保田英、山崎宏、内山茂晴、増本純也、加藤博之。	整形外科
Knee 14(6):500-501.2007	Brothers with genu recurvatum.	Saito N, Tensyo K, Horiuchi H, Aoki K, Kobayashi S, Kato H, Kosh T.	整形外科
Journal of Clinical Neuroscience 14:104-109.2007	Optimal duration of conservative treatment for lumbar disc herniation depending on the type of herniation	Nakagawa H, Kamimura M, Takahara K, Hashidate H, Kawaguchi A,	整形外科
J Orthop Sci. 12(3):14-21.2007	Validation of the Japanese Society for Surgery of the Hand version of the Carpal Tunnel Syndrome Instrument.	Imaeda T, Uchiyama S, Toh S, Wada T, Okinaga S, Sawaizumi T,	整形外科
Arthroscopy 23(8):816:821.2007	Reducing Neurological and Vascular Complications of Endoscopic Carpal Tunnel Release Using a Modified Chow Technique.	Uchiyama S, Yasutomi T, Fukuzawa T, Nakagawa H, Kamimura M, Kato	整形外科
J Orthop Sci. 12(3):249-253.2007	Comparison of Responsiveness of the Japanese Society for Surgery of the Hand Version of the Carpal Tunnel Syndrome Instrument to Surgical Treatment with DASH, SF-36, and Physical Findings.	Uchiyama S, Imaeda T, Toh S, Kusunose K, Sawaizumi T, Wada T, Okinaga S,	整形外科
J Orthop Sci. 12(3):219-226.2007	Change of cross-linked telopeptide of type I collagen (ICTP) and other bone resorption markers in patients with bone fragility fractures.	Takahara K, Kamimura M, Hashidate H, Uchiyama S, Nakagawa H.	整形外科
Mod Rheumatol. 17:163-166.2007	Insufficiency fracture of the acetabulum without apparent trauma.	Hashidate H, Kamimura M, Nakagawa H, Takahara K, Uchiyama S.	整形外科
Journal of Clinical Neuroscience 14:122-126.2007	Radiographic evaluation of vertebral fractures in osteoporotic patients.	Takahara K, Kamimura M, Nakagawa H, Hashidate H, Uchiyama S.	整形外科
Eur Spine Journal 16:485-494.2007	Computer-assisted screw insertion for cervical disorders in rheumatoid arthritis	Takahashi J, Shono Y, Nakamura I, Hirabayashi H, Kamimura M, Ebara S, Kato H	整形外科
Am J Med Genet 143A:2598-2603.2007	Mandibuloacral Dysplasia and a Novel LMNA Mutation in a Woman With Severe Progressive Skeletal Changes	Koshio T, Takahashi J, Momose T, Nakamura A, Sakurai A, Wada	整形外科
Am J Physiol Heart circ Physiol 293:1498-1507.2007	High oxygen tension constricts epineurial arterioles of the rat sciatic nerve via reactive oxygen species	Sakai N, Mizuno R, Ono N, Kato H, Ohhashi T	整形外科
J Pediatr Orthop B 16(4):269-272, 2007	Evaluation of postoperative general quality of life for patients with osteosarcoma around the knee joint	Akahane T, Shimizu T, Isobe K, Yoshimura Y, Fujioka F, Kato H	整形外科
J Hand Surg [Am] 32(8):1299-1303.2007	Volar plating for intra-articular fracture of the base of the proximal phalanx	Hattori Y, Doi K, Sakamoto S, Yamasaki H, Wahgaonkar A, Addosooki A	整形外科

小計14

J Hand Surg [Am] 32(4):548–555.2007	Fingertip replantation	Hattori Y, Doi K, Sakamoto S, Yamasaki H, Wahegaonkar A, Addosooki A	整形外科
J Hand Surg Eur 32(6):649–653.2007	Closed rupture of the flexor tendons caused by carpal bone and joint disorders	Yamazaki H, Kato H, Hata Y, Nakatsuchi Y, Tsuchikane A	整形外科
J Shoulder Elbow Surg 16(2):18–21.2007	Delayed radial head dislocation associated with malunion of radial shaft fracture: a case report	Yamazaki H, Kato H, Yasutomi T, Murakami N, Hata Y	整形外科
J Hand Surg Eur 32(3):341–345.2007	The two locations of ganglions causing radial nerve palsy	Yamazaki H, Kato H, Hata Y, Murakami N, Saitoh S	整形外科
J Hand Surg Eur 32(1):93–97:2007	Open reduction of the radial head with ulnar osteotomy and annular ligament reconstruction for bilateral congenital radial head dislocation: a case with long-term follow-up	Yamazaki H, Kato H	整形外科
J Hand Surg Eur 32(1):105–107:2007	Closed rupture of the flexor tendons of the index finger caused by a pathological fracture secondary to an intraosseous ganglion in the lunate	Yamazaki H, Kato H, Murakami N	整形外科
J Brachial Plex Peripher Nerve Inj 2:16.2007	Computerized tomography myelography with coronal and oblique coronal view for diagnosis of nerve root avulsion in brachial plexus injury	Yamazaki H, Doi K, Hattori Y, Sakamoto S	整形外科
Bone 40:251–252.2007	Concurrent treatment of postmenopausal women with osteoporosis using two of risedronate, vitamin D3, and vitamin K2	Hirabayashi H, Kobayashi S, Kato H	整形外科
J Bone Joint Surg Am 89:1238–1247.2007	Tumor location affects the results of simple excision for multiple osteochondromas in the forearm Correction for the Deformity.	Ishikawa J., Kato H., Fujioka M., Suenaga N., Iwasaki M., and Minami A	整形外科
J Cell Sci 120:1350–1357.2007	Comparative roles of Twist-1 and Id1 in transcriptional regulation by BMP signaling.	Hayashi M, Nimura K, Kashiwagi K, Harada T, Takaoka K, Kato H, Tamai K, Kaneda Y.	整形外科
Clinic Orthop and Relat Res 465:215–219.2007	Factors Affecting Results of Ulnar Shortening for Ulnar Impaction Syndrome	Iwasaki N., Ishikawa J., Kato H., Minami M., Miinami A	整形外科
Am J Sports Med 35:2096–2100.2007.	Donor site evaluation after autologous chondral mosaicplasty for cartilaginous lesions of the elbow	Iwasaki N, Kato H, Kamishima T, Suenaga N, Minami A	整形外科
J Clin Invest 117(10):3075–3086.2007	The CCN family member Wisp3, mutant in progressive pseudorheumatoid dysplasia, modulates BMP and Wnt signaling	Nakamura Y, Weidinger G, Liang JO, Aquilina-Beck A, Tamai K, Moon	整形外科
J Clin Neurosci 14(2):122–126,2007	Radiographic evaluation of vertebral fractures in osteoporotic patients.	Takahara K, Kamimura M, Nakagawa H, Hashidate H, Uchiyama S.	整形外科

J Orthop Sci. 12(3):219–226, 2007	Change of cross-linked telopeptide of type I collagen (ICTP) and other bone resorption markers in patients with bone fragility fractures.	Takahara K, Kamimura M, Hashidate H, Uchiyama S, Nakagawa H.	整形外科
J Clin Neurosci 14(2):104–9, 2007	Optimal duration of conservative treatment for lumbar disc herniation depending on the type of herniation.	Nakagawa H, Kamimura M, Takahara K, Hashidate H, Kawaguchi A,	整形外科
J Pediatr Orthop B 16(4):269–272, 2007	Evaluation of postoperative general quality of life for patients with osteosarcoma around the knee joint	Akahane T, Shimizu T, Isobe K, Yoshimura Y, Fujioka F, Kato H	整形外科
Orthopäde 36:1100–1105, 2007.	Die in-vivo-biomechanik von unikondylären knieprothesen in minimal-invasiver technik	Argenson J-N A, Komistek R D, Akizuki S	整形外科
The Knee 14:465–471, 2007.	Repair of articular cartilage and clinical outcome after osteotomy with microfracture or abrasion arthroplasty for medial gonarthrosis	Matsunaga D, Akizuki S, Takizawa T, Yamazaki I, Kuraishi J	整形外科
J of Surgical Orthopaedic Advances 16(4): 164–170, 2007	Primary posterior cruciate-retaining total knee arthroplasty: a comparison of American and Japanese cohorts.	Iorio R, Kobayashi S, Healy WL, Cruz AI Jr, Ayers ME	整形外科
The Knee 14: 500–501, 2007	Brothers with genu recurvatum.	Saito N, Tensho K, Horiuchi H, Aoki K, Kobayashi S, Kato H, Kosho T	整形外科
J Bone Joint Surg Am. 2007, 89:1238–47.	Radiographic Patterns of the Forearm and Wrist Deformity with Multiple Osteochondromas: Effects of Simple Tumor Excision on Correction for the Deformity.	Ishikawa J., Kato H., Fujioka M., Suenaga N., Iwasaki M., and Minami A	整形外科
Am J Sports Med. 2007; 35: 2096–100.	Donor site evaluation after autologous chondral mosaicplasty for cartilaginous lesions of the elbow.	Iwasaki N, Kato H, Kamishima T., Suenaga N., Minami A	整形外科
Psychogeriatrics	Periodic stupor-like states in progressive supranuclear palsy	Sasayama D, Miyashita M, Fukuda T, Takahashi T, Inuzuka S,	精神科
Clin Rheumatol	Henoch–Schönlein purpura nephritis complicated by reversible posterior leukoencephalopathy syndrome	Sasayama D, Shimojima Y, Gono T, Kaneko K, Matsuda M, Ikeda S	精神科
Prim Care Companion J Clin Psychiatry	Massive epistaxis and subconjunctival hemorrhage due to combination of paroxetine and limaprost alfadex: A case report	Sugiyama N, Sasayama D, Amano N	精神科
J Clin Psychiatry	Remarkable antidepressant augmentation effect of raloxifene, a selective estrogen receptor modulator, in a partial responder to fluvoxamine: A case report	Sugiyama N, Sasayama D, Amano N	精神科
臨床透析	【透析質における精神症状と行動異常】 1.もの忘れしやすく、よく話が通じない	天野直二	精神科

臨床透析	【透析質における精神症状と行動異常】2.何か見えると言つておびえる	天野直二	精神科
精神科治療学	【脅迫の診立てと治療Ⅱ】脳器質性疾患の強迫症状	荻原朋美, 天野直二	精神科
精神科治療学	【4大認知症疾患の臨床】4大認知症疾患の概念の変遷	荻原朋美, 天野直二	精神科
薬局	【うつ病の原因と症状】高齢者がうつ病となる要因と社会的問題	岡田八東, 天野直二	精神科
精神科治療学	【せん妄の診断と治療に関する新しい知見Ⅱ】精神科治療の中で生じるせん妄の診断と治療	岡田八東, 天野直二	精神科
老年精神医学雑誌	【非定型抗精神病薬と老年期精神疾患】非定型抗精神病薬の特徴	篠山大明, 天野直二	精神科
日本未病システム学会雑誌	摂食障害ハイリスク群に対する予防教育	杉山英子, 横山伸介	精神科
心理臨床学研究	中年女性の憑依に関する心理学的考察	高橋美保, 鶴塚伸介	精神科
心身医学	【東洋における心身医学療法】医療における内観療法の活用—全人医療、生涯発達、およびコミュニティ医療観点をふまえて—	巽信夫	精神科
精神科治療学	【精神科臨床における性機能の問題Ⅰ】性欲亢進をきたす精神疾患—器質性精神障害を中心に—	矢崎健彦, 天野直二	精神科
クリニカル プラクティス	【薬剤副作用の早期発見】中枢神経障害を引き起こす薬剤と副作用発見のポイント	吉本隆明, 吉本美央, 天野直二	精神科
精神神経学雑誌	【シンポジウム 子どもの精神医療の現状と今後の展望】子どものこころ診療部における専門医の養成	原田謙	精神科
臨床精神医学	【児童思春期精神医学の最近の進歩 子どものこころの障害】AD/HDの症状の変遷と治療	篠山大明, 原田謙	精神科

小計13

計197

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なもの を記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 小池 健一
管理担当者氏名	副病院長(事務担当) 佐伯 隆二 総務課長 寺坂 和記、経営企画課長 久保田 達夫 医事課医長 古澤 正治

診療に関する諸記録		保管場所	分類方法
病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		総務課及び各診療科	<ul style="list-style-type: none"> <li>カルテ、エックス線写真、検査所見記録は、各診療科で保存管理している。</li> <li>カルテは、1診療科1カルテで行っている。</li> </ul>
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	経営企画課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	総務課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課	
確規 保則 の第 状9 況条 の2 及 3 及 1 條 の 1 各 号 に 掲 げ る 体 制	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	医事課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	安全管理部
		院内感染対策のための委員会の開催状況	安全管理部
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	安全管理部
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	安全管理部
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	安全管理部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	安全管理部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	安全管理部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	安全管理部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	安全管理部
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	安全管理部
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	経営企画課
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	安全管理部

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 小池 健一
閲覧担当者氏名	副病院長(事務担当) 佐迫 隆二 総務課長 寺坂 和記, 経営企画課長 久保田 達夫 医事課長 古澤 正治
閲覧の求めに応じる場所	診療情報開示室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0 件
閲 覧 者 別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地 方 公 共 団 体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	73.6%	算 定 期 間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算	A : 紹 介 患 者 の 数		10,939人
出	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		10,725人
根	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数		1,005人
拠	D : 初 診 の 患 者 の 数		20,077人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

### 規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) ( 1名 ) ・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) ( 1名 ) ・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有) ・無
・ 所属職員： 専任（ 1 ）名 兼任（ 20 ）名 活動の主な内容： インシデントレポートの分析・事実確認・医療事故等の判定 医療の安全管理のための職員研修に関すること 医療の安全管理を推進するための啓発活動	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有) ・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有) ・無
・ 指針の主な内容： 医療におけるリスクマネジメントの目的 組織としての医療事故防止への取り組み 事故防止のための教育システムの整備 医療事故の管理体制と報告	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
・ 活動の主な内容： 医療事故防止対策の推進 医療事故の原因究明及び再発防止策の検討 医療事故への対応の検討 医療事故防止のための教育及び研修	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 1 7 回
・ 研修の主な内容： 新規採用者に対する基本的事項をテーマとする研修 インシデントに対する改善策の発表等 模擬事例による検討会 部署リスクマネージャー対象の問題点の提起及び検討 半自動体外式除細動器（AED）取り扱い	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 ( (有) 無 ) ・ その他の改善の方策の主な内容： 院内の関連会議での自院及び他病院の事例の紹介（情報共有）による注意喚起 研修会とは別に院内の関連会議でのインシデントに対する解決策の発表と適宜実施 講演会の実施 医療事故防止マニュアルの見直し	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>指針の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>院内感染対策に関する基本的な考え方</li> <li>感染制御室運営委員会の設置</li> <li>感染対策に関する職員研修</li> <li>院内感染発生時の対応</li> <li>院内感染対策の手引き</li> <li>患者等に対する当該指針の閲覧及び情報提供と説明に関する基本方針</li> </ul> </li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>院内感染対策に関するサーベイランス</li> <li>院内感染に関する啓発及び職員研修の企画</li> <li>院内完成防止のためのガイドライン・マニュアルの整備</li> <li>異常な感染症が発生した場合の速やかな調査及び対策、現職員への周知徹底</li> <li>職員・患者等に対する感染対策に関する広報</li> </ul> </li> </ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年17回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>院内完成防止対策の基本的考え方及び具体的対策について周知徹底と知識の向上を図る。</li> <li>○全職員、全職種を対象とした研修会</li> <li>○研修医、新採用看護師を対象とした研修会</li> <li>○病院委託業者を対象とする研修会</li> </ul> </li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>病院における発生状況の報告等の整備</li> <li>（有）無</li> <li>その他の改善のための方策の主な内容：</li> <li>院内感染対策の手引きの策定</li> <li>感染に関わる情報を患者又は家族に提供し、情報を共有する。</li> <li>疾病の説明とともに感染防止についても説明し、理解を得た上で協力を求める。</li> </ul>	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	(有)・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 4回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品を安全に使用するための基本的な注意事項</li> <li>疼痛コントロールに用いる薬剤の基本的な使い方</li> <li>薬剤性アナフィラキシーショックの実態と対策</li> <li>簡易懸濁法導入への取り組みと注意点</li> <li>抗がん剤の安全な取扱い、調整方法</li> <li>麻薬の安全かつ適正な管理方法</li> </ul> </li> </ul>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>手順書の作成 (有)・無 )</li> <li>業務の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品の採用・購入手順に基づいた薬事委員会の開催および適正購入の実施</li> <li>医薬品管理手順に基づいた医薬品の購入および麻薬、向精神薬、毒薬、劇薬、特定生物由来製品等の適正管理の実施</li> <li>患者に対する安全な医薬品供給のための調剤、交付、過誤防止、薬剤管理指導等の実施</li> <li>医薬品情報の収集および提供の実施 等</li> </ul> </li> </ul>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品に係る情報の収集の整備 (有)・無 )</li> <li>その他の改善の方策の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品安全管理に係る内容の見直しおよび医薬品安全管理のための業務手順書の順次改訂と院内への周知徹底</li> <li>医薬品の安全管理に係る必要研修内容の調査・検討と実施</li> <li>医薬品の安全使用のための情報提供方法の工夫 (allメールによる全職員への配信、院内向け薬剤部ホームページへの掲示、各診療科・病棟への書面による通知、添付文書内容はDICSより診療端末にて閲覧可能なシステムの構築)</li> </ul> </li> </ul>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(有) 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 1 1回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容： 輸血ポンプ・シリンジポンプ技術研修 人工呼吸器の取り扱い 基本・中級編 N P P V装着中の患者の看護</li> </ul>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の策定 ( (有)・無 )</li> <li>保守点検の主な内容： 6ヶ月毎の定期点検 消耗品交換・動作確認・漏電チェック等</li> </ul>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機器に係る情報の収集の整備 ( (有)・無 )</li> <li>その他の改善の方策の主な内容： H Pへの掲載 部署リスクマネージャー会議での連絡 研修会でのアンケート結果による研修内容の見直し</li> </ul>	